

# Rapport

暮らしの交差点



“エネルギー”をテーマにした6回シリーズ

## 学んだ知識を地域で活かそう！ 『消費者大学講座』シリーズ全6回が完了

“暮らしの中のエネルギー”をテーマに開催した平成28年度の『消費者大学講座』は9月1日(木)に第6回の講座を終了し、全6回にわたる連続講座を完了しました。修了者には、吉住健一区長より修了証書が授与されました。第4回から第6回までの内容をご紹介します。

※第1回から第3回までの講座については前号(vol.29)でご紹介しています。



### 第4回 7月8日(金)

一般社団法人 日本卸電力取引所

企画業務部長 國松 亮一 氏



一般社団法人日本卸電力取引所企画業務部長・國松亮一氏が、電力自由化と取引所の役割等について解説しました。

日本卸電力取引所は、発電事業者や一般企業が電力の売買を行える市場を運営する国内で唯一の機関です。電力の自由化を踏まえて、2003年11月に設立され、2005年4月より取引を開始しました。

「消費者が直接売買できるわけではありませんが、取引所で売買している電気の価格はホームページで公開しています。これは、いわば電気の原価と言えます。電気料金を考えるうえでも参考になると思います」と國松氏。事業者の電気料金制度の読み方や電気の価格が決まる背景等について解説していただきました。

「消費者の皆さんには、事業者に質問や意見をどんどん寄せていただきたい。消費者が声を上げることが、事業者を育てることにつながると思います」と消費者の役割が重要であることも指摘いただきました。

### 第5回 8月4日(木)

電力比較サイト「エネチェンジ」運営  
エネチェンジ株式会社

副社長 消費生活アドバイザー 巻口 守男 氏



各社の電気料金プランをサイト上で比較できる電力比較サイト「エネチェンジ」を運営するエネチェンジ株式会社副社長で消費生活アドバイザーでもある巻口守男氏が、電気料金プランを選ぶうえでのポイント等について解説しました。

「バラエティ豊かなプランが数多く提供されていますので、自分のライフスタイル等と照らし合わせて考えていく必要があります」と巻口氏。昼間は家に誰もいないような場合は、電力を使う夜の時間帯の料金が優遇されているプランに加入する。自動車をよく使う人は、石油会社が提供しているガソリンが割引になるプランを選ぶことで電気料金以外のメリットを得られる場合もあるとのこと。また、中途解約する場合の違約金等の有無や、サポート体制の充実等、見落としがちなポイントも紹介しました。

「来年4月からは都市ガスも自由化され、消費者一人ひとりがエネルギーについて考える時代になります。消費者の声を事業者に届けることで、この自由化の流れをより良い方向に育ててほしい」と消費者の役割が重要であることも指摘しました。

### 第6回 9月1日(木)

新宿区立新宿消費生活センター

消費生活相談員 小林 志津子 氏



電力自由化に関する様々なトラブルについて、新宿消費生活センターの消費生活相談員・小林志津子氏が解説しました。

「電力会社の料金プランを検討する際は、メリットばかりに注目しないで、解約時の違約金や契約更新時の規定等にも注意する必要があります。また、料金の明細はウェブサイトを確認という会社も多いので、インターネットに馴染みのない方は不便を感じるかもしれません」と小林氏。講座では、基本的に無料であるスマートメーターの設置を“今なら特別に無料”と言って勧誘する業者や、点検にかこつけて訪問し、不要なセット料金での契約を勧誘する事例等、今までに寄せられた消費者トラブルについて解説するとともに、太陽光発電に関する契約トラブルの事例についても紹介しました。

全6回にわたり、電力自由化について、産業的な観点や環境問題としての視点等、専門家に様々な角度から解説していくことで、電力自由化についての多くの知識を身に付けることができました。

### 修了式



第6回講座の終了後には修了式が行われました。修了者には、吉住健一区長より修了証書が授与されました。

#### 目次

#### SPECIAL

学んだ知識を地域で活かそう！  
『消費者大学講座』シリーズ全6回が完了

#### REPORT

“ものづくり”って大変だ！？  
消費者講座『夏休み親子手作り乾電池教室』

9月4日(日)、当分館の調理室兼商品テスト室にて、『夏休み親子手作り乾電池教室』(新宿区委託講座 新宿区消費者団体連絡会主催)が開催されました。その様子を紹介します。

一般社団法人電池工業会 手づくり乾電池教室専任講師の稲田園昭先生のご指導のもと、マンガン乾電池づくりに挑戦しました。

まずは、中紙の入った亜鉛缶に水を注ぎ、中紙に水を十分にしみこませます。その後、亜鉛缶の中に二酸化マンガンを封入し、炭素棒を差し込みます。思い思いの絵を描いたラベルを亜鉛缶に巻き、絶縁リングをセットしたら、熱収縮性チューブを装着して完成。作業には1時間15分程かかりました。「ものをつくるのは大変だったけど、おもしろかったということを経験してほしい」と稲田先生。参加した子どもたちも、世界でひとつだけのオリジナル乾電池の完成に大満足の様子でした。



電池工業会の稲田園昭先生

### 乾電池作りの流れ

#### 1 亜鉛缶の中に二酸化マンガンを入れる



#### 2 炭素棒を差し込む



#### 3 熱収縮性チューブを装着



#### 4 出来上がり



### 新宿区立新宿消費生活センター分館のご案内

当分館では、会議室と調理室兼商品テスト室の貸し出しを行っています。ご利用にあたっては、利用日前日までに、当分館窓口にて利用申請の手続きを完了することが必要です。

#### 窓口受付時間

8:30～22:00(12/29～1/3を除き、年中無休)

#### 受付期間

利用希望日の前月1日(2月分については1月4日)より利用申請を受け付けます。※登録団体は利用希望日の前々月1日より受け付けます。

#### 申込方法

当分館窓口にて利用申請書に必要事項を記入のうえ、利用料金を添えてお申し込みください。

#### ご利用料金

ご利用施設 / 時間帯	午前 8:30～12:00	午後 13:00～17:00	夜間 17:45～21:45	全日 8:30～21:45
会議室(定員36名)	1,200円	1,800円	2,200円	5,200円
調理室兼商品テスト室 (定員30名)	1,200円	1,800円	2,200円	5,200円
付帯設備利用料 調理器具(光熱水道費を含む)の料金	1,000円	1,000円	1,000円	3,000円

※調理室兼商品テスト室で調理設備を使用される場合は、上記の付帯設備使用料(1,000円/区分)がかかります。

※団体登録をしている団体については、減免措置が受けられる場合があります。

#### お問い合わせ

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1丁目32番10号 【Tel】 03-3205-1008 【Fax】 03-3205-1008  
【Email】 consu@shinjuku-center.jp 【URL】 http://consu.shinjuku-center.jp

### 消費生活に関する相談はこちらへ

#### 新宿区立新宿消費生活センター 消費生活相談室



悪質商法・契約・解約など…困った時はご相談ください。(相談料無料)

【相談専用電話】03-5273-3830

※月曜日～金曜日(祝祭日除く)9:00～17:00

【対象】新宿区民の方、新宿区内在勤または在学の方

【所在地】新宿区新宿5-18-21  
新宿区役所 第二分庁舎3階  
新宿消費生活センター

※当分館では、消費生活に関する相談業務は行っていません。

新宿区立新宿消費生活センター分館ニュースレター

Rapport 暮らしの交差点

発行人: 田中健一郎 編集者: 本田一禎

発行No: 第2016-030号 発行日: 2016年9月30日

指定管理者: 有限会社そーほっと